

## 三原商工会議所 情報発信・情報収集に関するアンケート調査結果

三原商工会議所 情報化委員会では、会員の皆様に役立つ情報発信を行っていくため、会員事業所の皆様の情報収集や情報発信について状況を伺い集計させていただきました。

※有効回答数：106件、発送数：1,822通（商工みはら4月号にて発送）回答率：5.82%

調査期間：平成30年4月1日～5月1日

※このアンケートでの割合とは、有効回答数106件に対する割合である。

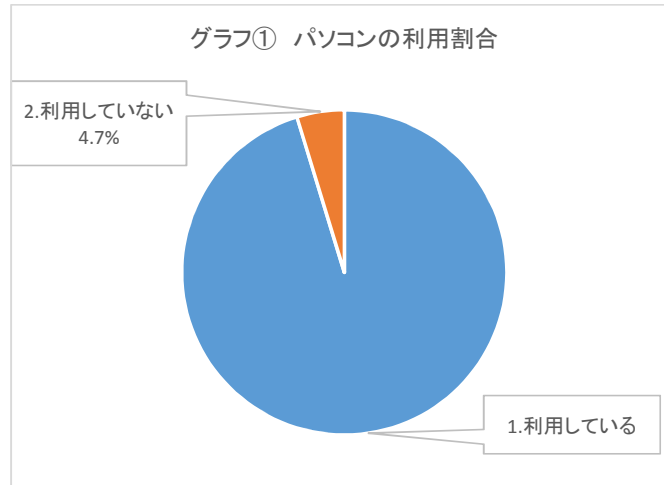
但し、問6の広報誌商工みはらの入手方法の割合については、三原商工会議所の情報を「商工みはら」から入手と答えた93名に対する割合である。

### 問1

パソコンを利用されていますか。

（グラフ① パソコンの利用割合）

選択肢	回答者数	割合
1. 利用している	101	95.3%
2. 利用していない	5	4.7%
合計	106	100.0%

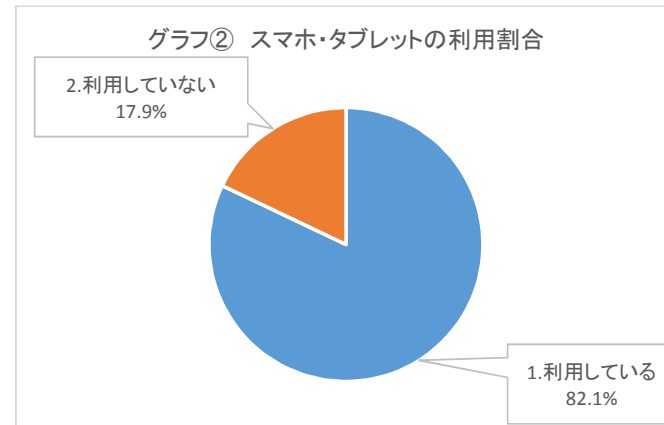


### 問2

スマホ・タブレットを利用されていますか

（グラフ② スマホ・タブレットの利用割合）

選択肢	回答者数	割合
1. 利用している	87	82.1%
2. 利用していない	19	17.9%
合計	106	100.0%

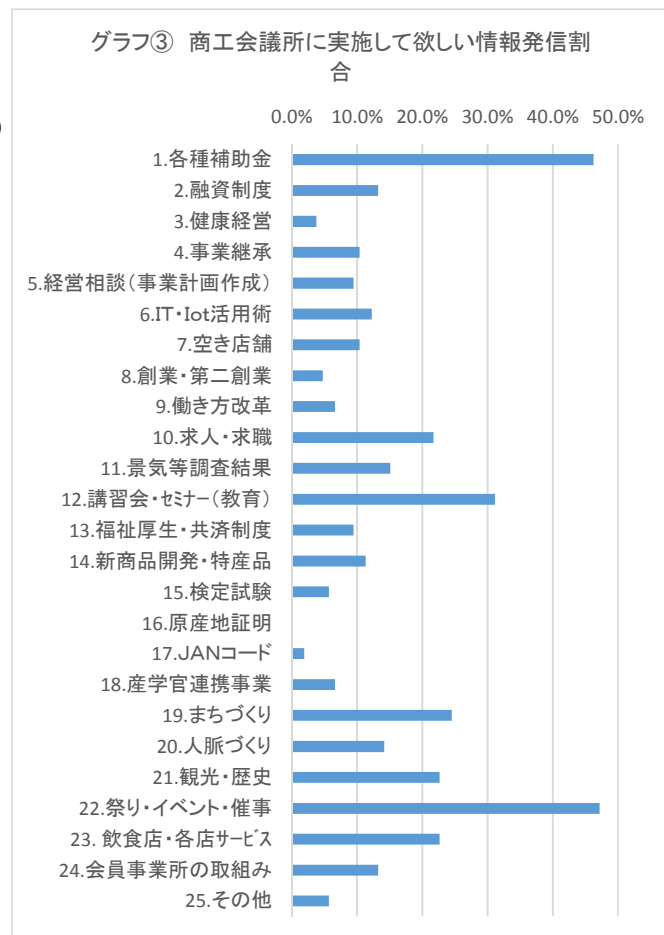


### 問3

パソコンやスマホを利用して、商工会議所が次のうちどのような情報発信をしていればご利用になられたと思いますか。（複数回答可）

（グラフ③ 商工会議所を実施して欲しい情報発信割合）

選択肢	回答者数	割合
1. 各種補助金	49	46.2%
2. 融資制度	14	13.2%
3. 健康経営	4	3.8%
4. 事業継承	11	10.4%
5. 経営相談（事業計画作成）	10	9.4%
6. IT・IoT活用術	13	12.3%
7. 空き店舗	11	10.4%
8. 創業・第二創業	5	4.7%
9. 働き方改革	7	6.6%
10. 求人・求職	23	21.7%
11. 景気等調査結果	16	15.1%
12. 講習会・セミナー（教育）	33	31.1%
13. 福祉厚生・共済制度	10	9.4%
14. 新商品開発・特産品	12	11.3%
15. 検定試験	6	5.7%
16. 原産地証明	0	0.0%
17. JANコード	2	1.9%
18. 産学官連携事業	7	6.6%
19. まちづくり	26	24.5%
20. 人脈づくり	15	14.2%
21. 観光・歴史	24	22.6%
22. 祭り・イベント・催事	50	47.2%
23. 飲食店・各店サービス	24	22.6%
24. 会員事業所の取組み	14	13.2%
25. その他	6	5.7%



問3選択肢25. その他の項目の具体例

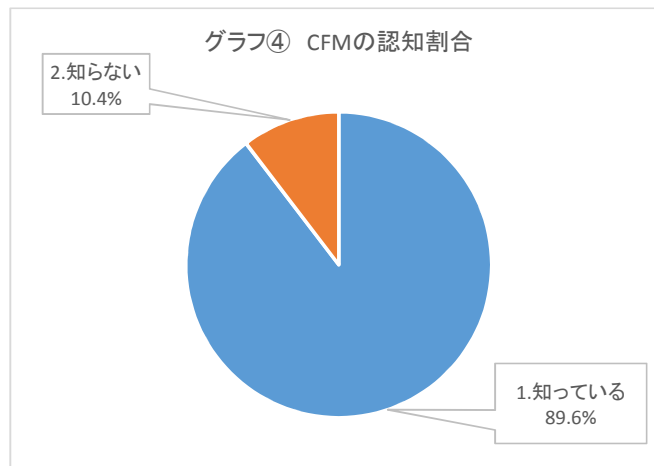
- 各種資格試験の教育コース（夜間）が有ればあり難いです。
- 会員企業の生きた情報が欲しい。
- もう少し楽しそうなイベントと発信してほしい。
- パワハラ、人事問題、ブラック企業にならない為の情報
- 美味しいお店の情報が欲しい。

問4

3月に三原コミュニティFM（87.4MHzで放送）が運用開始されたことをご存知ですか

（グラフ④ CFMの認知割合）

選択肢	回答者数	割合
1. 知っている	95	89.6%
2. 知らない	11	10.4%
合計	106	100.0%

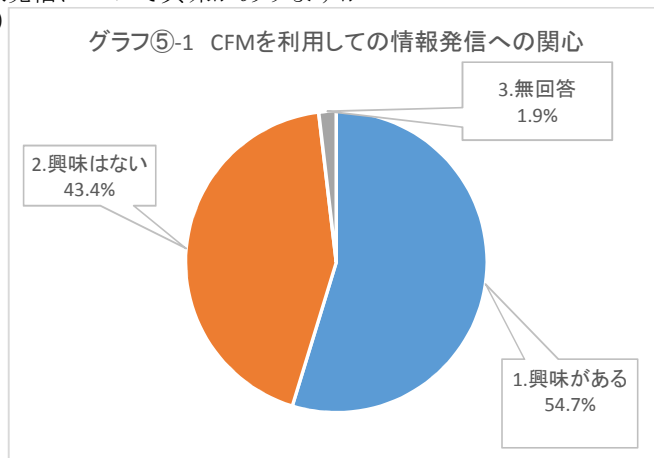


問5-1

三原コミュニティFMを利用して、事業所での情報発信について興味がありますか

（グラフ⑤-1 CFMを利用しての情報発信への関心）

選択肢	回答者数	割合
1. 興味がある	58	54.7%
2. 興味はない	46	43.4%
3. 無回答	2	1.9%
合計	106	100.0%



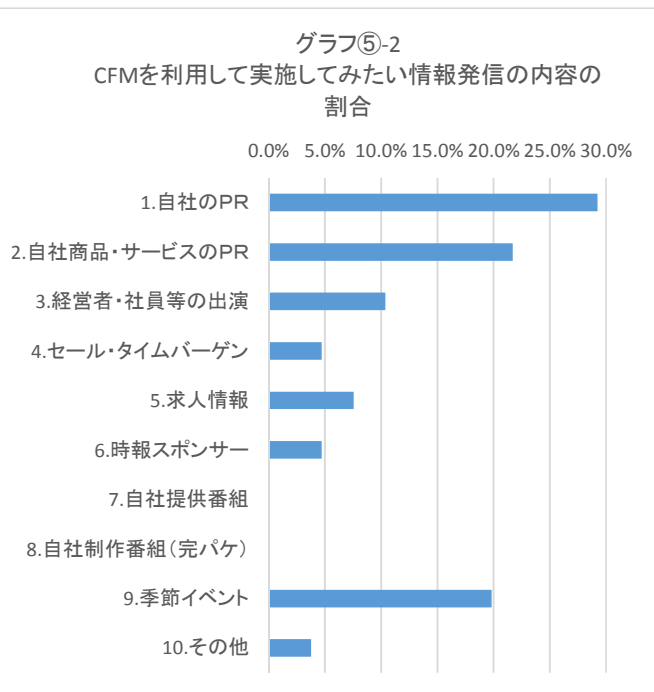
問5-2

問5-1で「興味がある」とお答えの方にお伺いします。コミュニティFM放送を利用して、どのような情報発信をしてみたいですか

（複数回答可）

（グラフ⑤-2 CFMを利用して実施してみたい情報発信の内容の割合）

選択肢	回答者数	割合
1. 自社のPR	31	29.2%
2. 自社商品・サービスのPR	23	21.7%
3. 経営者・社員等の出演	11	10.4%
4. セール・タイムバーゲン	5	4.7%
5. 求人情報	8	7.5%
6. 時報スポンサー	5	4.7%
7. 自社提供番組	0	0.0%
8. 自社制作番組（完パケ）	0	0.0%
9. 季節イベント	21	19.8%
10. その他	4	3.8%



問5-2 選択肢10. その他具体的なお意見

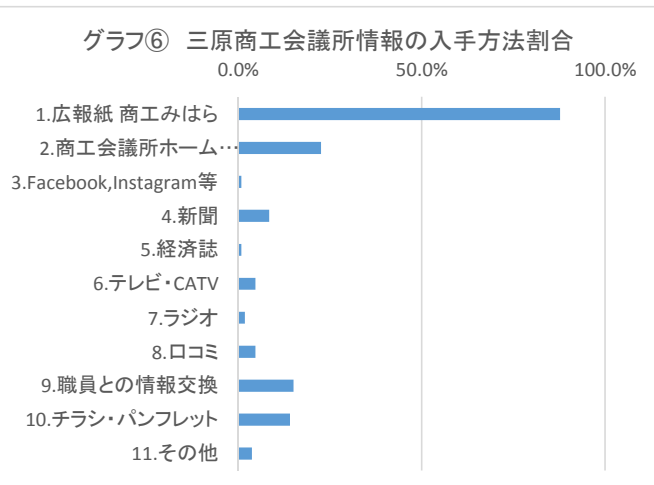
- 興味はありますが、支店での情報発信は控えたい。
- 市内活性化に繋がる新しい情報
- 既存顧客の情報発信支援の充実

問6

三原商工会議所の情報をどのような方法で入手されることがあるかお聞かせください。（複数回答可）

（グラフ⑥ 三原商工会議所情報の入手方法割合）

選択肢	回答者数	割合
1. 広報紙 商工みはら	93	87.7%
2. 商工会議所ホームページ	24	22.6%
3. Facebook, Instagram等	1	0.9%
4. 新聞	9	8.5%
5. 経済誌	1	0.9%
6. テレビ・CATV	5	4.7%
7. ラジオ	2	1.9%
8. 口コミ	5	4.7%
9. 職員との情報交換	16	15.1%
10. チラシ・パンフレット	15	14.2%
11. その他	4	3.8%

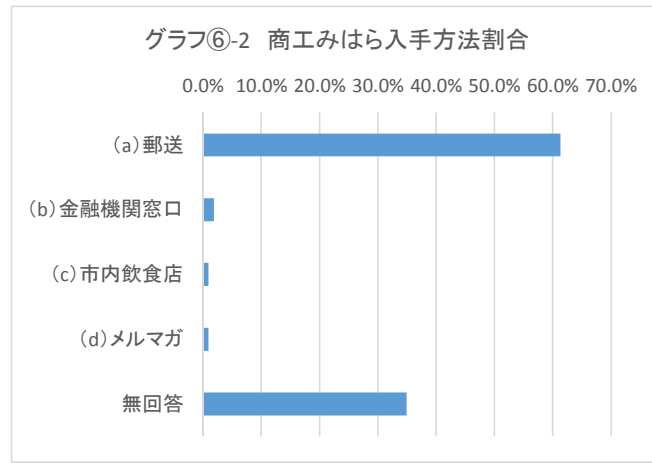


問6 選択肢11. その他の具体的なお意見

- インターネットや会議所ニュースから
- 商工会議所に行ったときに親切的な職員に情報をもらった。
- お客様との会話から情報を得た。

広報紙 商工みはらの入手方法（複数回答可）  
（グラフ⑥-2 商工三原入手方法割合）

選択肢	回答者数	割合
(a) 郵送	65	61.3%
(b) 金融機関窓口	2	1.9%
(c) 市内飲食店	1	0.9%
(d) メルマガ	1	0.9%
無回答	37	34.9%
合計	106	100.0%

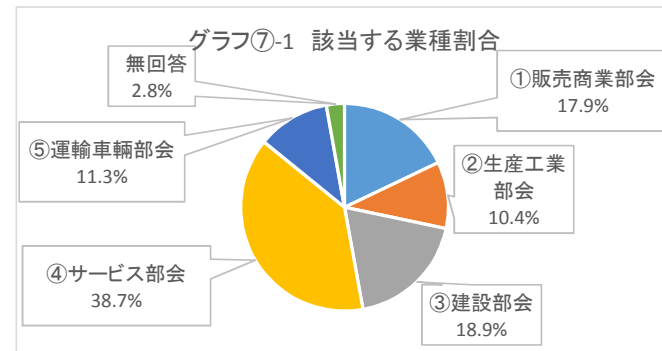


問7 自由回答

- 大変参考になっております。地域発展のためこれからもよろしくお願いいたします。
- FAXでの返信をやめてほしい。
- 全新聞に折り込みを入れて欲しい。当店にも問い合わせが来る。
- 各種セミナー、相談会、多々案内が届きますが、我々個人事業者は、お客対応のため参加出来ないのが実情です。
- 会員企業会社を毎年1回訪問し、生きた情報収集を集めそれらを電子、紙、電波で発信してほしい。会議所会員でよかった（得した）と思える情報発信の場にして欲しい。
- 個別対応の情報発信があればおもしろいかも。
- ホームページを作ってほしい。
- 地元の人脈作りを行って行きたいのですが、アプローチの方法がわかりません。今回の情報発信・受信とは直接関係しないことなのですが、なるべく負担のすくな方法があれば教えていただきたいです。郵送していただいているセミナーや講習会について自社で活用できるものか判断がすぐにつかず利用できていないことがあります。毎年のもでも対象企業が分かりやすい案内にいただけると助かります。
- 商工会議所が、何をやっている団体なのかをもっと、分かり易く発信するとよいのではなんでしょうか。
- SNSなど拝見しております。様々な交流がうまれているように感じます。
- まちづくり三原で本町界隈の取り組まれている計画が、あるのかないのか具体的なものがみえない。
- 商工会議所からの情報発信は楽しく拝見させていただいています。専務理事さんや市長さん、会頭さんの活躍を楽しみにしています。駅前のストリート(マリンロード、帝人ロード)での歩行喫煙の禁止にもっと力を入れて欲しいと思います。せっかくお城の周りがきれいになったのにその周りがタバコのカス、臭いは似合わないと思います。
- 三原のニュースソース（特に経済関連の動静）については、できるだけ早く、正確に情報発信する必要がある。
- FMみはらに商工会の時間をもち、「会員さんこんにちは」のような商工みはらの誌面やお知らせを伝えて欲しい。忙しいとつい読み忘れてたりするので、何となく合間に耳に入るほうがいい気がします。
- 市街地のWiFiを設置してほしい。

回答者の業種について、該当する番号に○印をご記入ください。  
（グラフ⑦-1 該当する業種割合）

選択肢	回答者数	割合
①販売商業部会	19	17.9%
②生産工業部会	11	10.4%
③建設部会	20	18.9%
④サービス部会	41	38.7%
⑤運輸車輛部会	12	11.3%
無回答	3	2.8%
合計	106	100.0%



回答者の常用雇用人数について、該当する番号に○印をご記入ください。  
（グラフ⑦-2 該当する常用雇用人数割合）

選択肢	回答者数	割合
①5人以下	47	44.3%
②10名以下	16	15.1%
③30名以下	23	21.7%
④50名以下	4	3.8%
⑤100名以下	6	5.7%
⑥101名以上	6	5.7%
無回答	4	3.8%
合計	106	100.0%

